

[様式2 (汚染水処理対策委員会に報告し、一般公開となるものです)]

御提案書	
技術分野	⑤ (「技術提案募集の内容」の該当番号を記載願います)
御提案件名	放射性 Sr 汚染土壌の安定化
御提案者	(独)日本原子力研究開発機構
<p>1. 技術等の概要 (特徴、仕様、性能、保有者など)</p> <p>(1) 目的及び必要理由</p> <p>汚染水の漏洩により、放射性 Sr で汚染された土壌が発生している。Cs と異なり <u>Sr</u> は土壌に吸着されにくいため、放射性 Sr の移行を抑制する技術が必要となる。現在は、地下水遮断による放射性 Sr の流出防止を検討しているが、<u>恒久的に放射性 Sr 汚染土壌の除染あるいは固定化を行うことは喫緊の課題である。</u></p> <p>(2) 技術開発概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 土壌の汚染状況の評価 <p>これまでに東京電力が実施している 1F サイトでのボーリング調査、地下水の分析等の結果を基に放射性 Sr による土壌の汚染状況の評価する。また、必要に応じてサンプリング、分析等を実施する。</p> ・ 放射性 Sr の除染又は固定化技術の検討 <p>大量の土壌中の放射性 Sr の除染又は固定化に適した技術の比較検討を行う。技術比較は、海外の環境修復で実績のある技術を中心に行う。また、必要に応じて模擬試料又は実試料を用いた性能確認試験を実施する。</p> ・ 処理システムの概念検討 <p>上記検討の結果を基に操作性、経済性等も考慮した放射性 Sr の除染又は固定化処理システムを検討する。</p> 	
<p>2. 備考 (以下の点など、可能な範囲で御記入いただけますようお願いいたします)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開発・実用化の状況 (国内外の現場や他産業での実績例、実用化見込み時期を含む) <ul style="list-style-type: none"> - アパタイトによる放射性 Sr の固定化技術については、米国ハンフォードサイトでの実施例がある。 ・ 開発・実用化に向けた課題・留意点 <ul style="list-style-type: none"> - 1F サイトの土壌汚染状況の評価 - 大量の放射性 Sr 汚染土壌の取扱い ・ その他 (特許等を保有している場合の参照情報等) <p>なし</p> 	